

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 1 質問事項

○質問内容

令和5年度も同等の事業をされていますが、プログラム参加企業をより広く募るため、令和5年度に行った際の公募の方法（周知のルート）を引き継ぎ受けることは可能ですか？

No. 1 回答

ホームページ、Facebook、Twitterについては、引継ぎはできません。
また、HP作成が必須条件というわけではなく、情報発信・広報の手法については、各事業者様で検討、実施していただければと考えています。
このため、「公募要領」の「2 委託事業者選定方法」の中で「情報発信・広報の手法は県内のDXに対する機運醸成につながることを期待できるか」を評価の一部として入れています。
新規でホームページ等を作成される場合は、本事業の見積りに含んでいただきますようお願いいたします。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 2 質問事項

1と同様、活動を周知するためのホームページを引き継ぎ受けることは可能ですか？

No. 2 回答

No. 1の回答を参照お願いします。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 3 質問事項

1と同様、令和5年度に応募があった企業の情報を引き継ぎ受けることは可能ですか？

No. 3 回答

昨年度応募いただいた企業の情報は、お渡しすることができません。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 4 質問事項

令和5年度は何社から応募がありましたか？

No. 4 回答

昨年度応募いただいた企業の件数は、非公表となります。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 5 質問事項

令和5年度の成果発表会（2024年3月15日）は、何社何名の参加がありましたか？

No. 5 回答

17社・約100名（オンライン含む）にご参加いただきました。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 6 質問事項

1と同様、活動を周知するためのホームページを引き継ぎ受けることは可能ですか？

No. 6 回答

No. 1の回答を参照お願いします。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 7 質問事項

令和4年度・5年度の事業を通じて、和歌山県内企業のDXを加速するにあたっての課題をどのように考えられますか？

No. 7 回答

県内企業の傾向として、DX人材の不足や、明確なビジョン・DX戦略を持っていないという現状があると認識しております。

その背景には、DXを進めるためのメリットについて正しく理解されていないという問題があり、成功事例の横展開ができていないことが課題になっていると捉えています。

本プログラムの目的は、成功事例を集積・発信し県内企業のDXを進めることにありますので、「公募要領」の「2 委託事業者選定方法」の中で「効果的なDXロールモデルの創出事例の発表となるよう、具体的な方法を記載すること。」と記載しておりますとおり、より効果的な情報発信となるよう各事業者様に工夫いただき、課題の解決につなげられればと考えております。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 8 質問事項

【公募要領】4. 参加資格に係る提出書類 ④について

法人にあつては、財産目録、貸借対照表、事業報告書、損益計算書及び利益処分計算書又はこれに準ずる書類（直近1年分）、個人にあつては青色申告書又は白色申告書の写し（直近1年分）

【質問】会社設立から1年のため、正式な書類の提出が間に合わない可能性があり、仮締めデータのデータ（財務諸表）等での提出でも問題ないでしょうか。

No. 8 回答

仮締めデータのデータ（財務諸表）では、受け付けられません。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 9 質問事項

【仕様書】5 業務の内容（1）プログラム参加企業の公募・選抜

【質問】

「地域の支援機関等と連携し」とありますが、こちらの連携は必須になりますでしょうか。
また、受託事業者が自ら探す形になりますでしょうか？

No. 9 回答

地域の支援機関等との連携は、「仕様書」でも求めておりますとおり、必須となります。
連携の体制については、各事業者様で検討、実施していただければと考えています。
また、プログラムに参加いただく企業の募集についても同様です。
このため、「公募要領」の「2 委託事業者選定方法」の中で「広くプログラム参加企業を募集するための、県内企業へのアプローチ方法を具体的に記入すること。」を評価の一部として入れております。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 10 質問事項

【仕様書】5 業務の内容（3）成果発表会の開催

【質問】

こちらオフラインのみの開催を想定しておりますでしょうか。
オンラインを含むハイブリッドでの開催を想定しておりますでしょうか。

No. 10 回答

成果発表会の開催方法については指定しておりません。
成果発表会の開催方法も含めて、情報発信・広報の手法については、各事業者様で検討、実施していただければと考えています。
このため、「公募要領」の「2 委託事業者選定方法」の中で「情報発信・広報の手法（作成物、活用する広告媒体等）を具体的に記載すること。」を評価の一部として入れております。

令和6年度和歌山県DXチャレンジサポートプログラム実施業務における
質問に対する回答

令和6年4月22日
和歌山県商工労働部
企業政策局企業振興課

No. 1 1 質問事項

【仕様書】5 業務の内容（7）

【質問】

「ホームページなどの情報発信ツールも本事業内で制作し」とありますが、新設でHPを制作する形になりますでしょうか？すでに貴県にて既設のページがあり、そちらを更新する形になりますでしょうか。

No. 1 1 回答

No. 1 の回答を参照お願いします。